

平成 26 年 9 月 25 日
株式会社日本政策金融公庫

全国各地から前回は大きく超える 207 校（1, 717 件）のエントリー

「第 2 回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」応募締切

～ 若者のアイデアが、「地方創生」に向けた原動力に ～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）が主催する「第 2 回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」への応募は、**エントリー高校数が 207 校、エントリー件数が 1, 717 件**（注）となり、校数、件数ともに**大きく増加**しました。また、今回の応募生徒数も **4, 927 名**（前回は 3, 362 名）となりました。

（注）前回（第 1 回大会）は、151 校（1, 546 件）のエントリー

6 月に閣議決定された『日本再興戦略』改訂 2014 では、起業家教育の推進や本グランプリ等による創業マインドの向上が盛り込まれています。また、商業教育における起業に関する知識習得の推進、高校生のアイデアを活用した地域産品の商品開発などの取組みなど、「起業」や「地方創生」に向けた動きが若年層に広がってきています。

今回のエントリーの中にも、「地域の農産物を活かし、地域活性化のために特産物を開発しようとしている商業科のチーム」、「社会で通用するビジネススキルを磨くために、学年全体で取組んでいる私立高校」や「将来の起業を見据え、自分たちの腕試しをしたい普通科のチーム」など「地方創生」や「グローバル人材の育成」などに資する取組みが見られます。

今後、10 月 17 日（金）までに「ビジネスプランシート」の提出を受け、12 月上旬には、最終審査会に参加する 10 組を決定します。最終審査会は、平成 27 年 1 月 11 日（日）に東京大学本郷キャンパスにおいて開催し、ファイナリスト 10 組がプレゼンテーションを行い、グランプリを決定します。



【エントリーがあった高校数】（地域別分布）

地域	エントリー高校数	地域	エントリー高校数
北海道	12	中国	22
東北	22	四国	9
関東甲信越	48	九州	15
東海・北陸	33	沖縄	5
近畿	41	合計	207

【開催概要】

名称	「第2回 創造力、無限大∞ 高校生ビジネスプラン・グランプリ」		
募集内容	<ul style="list-style-type: none"> ・若者ならではの新しい発想をいかしたビジネスプラン ・地域の課題や環境問題などの社会的な課題を解決するビジネスプラン ※ ビジネスプランは、①何を（商品・サービス）、②誰に（ターゲット顧客）、③どうやって（販売方法）、④どのくらい（収支計画）から構成されます。		
応募資格	全国の高校（中等教育学校後期課程を含む）の生徒からなるグループまたは個人		
出張授業	希望する高校向けに出張授業を無料で実施し、プラン作成をサポート（5～10月）		
スケジュール	平成26年 9月16日（火） 10月17日（金） 11月下旬～12月上旬	エントリーシート提出期限 ビジネスプランシート提出期限 ファイナリスト10組決定	
最終審査会・表彰式	（日程）	平成27年1月11日（日）	
	（場所）	東京大学伊藤謝恩ホール（東京大学本郷キャンパス内）	
	（表彰）	グランプリ、準グランプリ、審査員特別賞等を授与	
後援	財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、沖縄振興開発金融公庫、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国商業高等学校協会、産業教育振興中央会、株式会社日本取引所グループ、一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター		

【日本再興戦略（改訂2014）抜粋】

若者・女性の創業促進を含めた中小企業・小規模事業者の新陳代謝（P89）

ふるさとを元気づけるためには、若者・女性が創業しやすい環境整備が重要である。このため、日本政策金融公庫や「よろず支援拠点」、商工会・商工会議所、（独）中小企業基盤整備機構などの支援機関が総力をあげて①創業マインド向上の推進（ビジネスプラングランプリ等）、②地域の相談体制の整備の促進、③創業者向けの円滑な資金供給の強化を進める。（以下、略）